



世界に希望を生み出そう

2023~2024

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

# Weekly Report

## 名古屋みなと

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30  
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル  
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023  
 E-Mail office@portnagoya-rc.com  
 URL http://www.portnagoya-rc.com  
 会長 柳澤 講次 幹事 藤掛 誠一郎  
 広報・雑誌・会報委員長 野崎 修

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



**第 2675 回例会 No.5**  
 2023年(令和5年)8月18日(金) 曇  
 「手に手つないで」

### 出席報告

会員 58名中 51名 出席率 87.93%

○スピーカー

名古屋競馬所属 女性騎手 宮下 瞳様

### 会長挨拶

会長 柳澤 講次君



皆さんこんにちは、2週間ぶりですが、その中にはお盆休みもあったので、ふつうの2週間よりずいぶん長く感じられました。就任の7月に比べるとプレッシャーは格段に違います。さて私の年度では、例会を通して会員のスキルアップ、ロータリーでし

か得られない情報を皆さんに提供しようと思います。そのために鈴木委員長をはじめとするクラブ管理運営委員会の皆さんが、皆さんに聞いていただくという一と思う卓話を考え、スピーカーを探し現在交渉を進めています。楽しみにしていただきたいと思います。今日はその第1弾として山田君のご紹介で、女性ジョッキー全国ナンバーワンの宮下瞳さんをお招きして、ママさんジョッキーとしての苦労話、また私たちが知らない競馬界の話など競馬中継では聞けない話を、橋本さんとのトークショーでご披露したいと思います。楽しみにしてください。

### 表彰

35カ年在籍表彰

中村 吉夫君



### ニコBOX

(中村君、35年間ご苦労様でした。宮下さん、ようこそ。楽しい話、期待してます) 柳澤会長  
 (中村君 35カ年在籍おめでとうございます。梅田君、お仕事ありがとうございました！ 宮下瞳さん、卓話よろしくお願ひいたします) 藤掛幹事  
 (栢森君にお世話になります) 田島君  
 (鈴木君、山内君、野崎君、昨日はありがとう！ 特に野崎君、大変ありがとうございました😊) 芹澤君  
 (宮下さん、よろしくお願ひします) 山田(章)君  
 (本日卓話でお越しの、大ファンである宮下ジョッキーとお会いできてうれしいです。素晴らしい乗馬姿にいつもホレボレしております。今後もGIタイトル目指して頑張ってください。来月9日、10日と久屋大通公園にて全国県人会祭りが開催されますので皆様、島根県ブースでのお買い物宜しくお願いします) 藤原君  
 (遅くなりすみません) 神谷君

本日合計	24,000円
累計	563,000円



1. 8月4日理事会の報告です。嶋田憲三君の入会について承認され、皆さんにメールにて確認させていただき異議がなかったので9月から入会となります。地区補助金事業「ブラックジャック体験」にロータリー枠で5名の体験者募集があり

あります。お孫さんやお子さんで小学5,6年生・中学生がいる方はとてもいい経験になるので、ぜひ声かけしてください。

今月は会員増強月間なので、退会された会員・お亡くなりになられた会員の後継者などを含めた対象者に声かけするなど、いつも以上に会員増強を意識してください。理事会報告はWeeklyをご覧ください。

2. 本日の資料にあります「ガバナー公式訪問開催」のご案内です。9月28日(木)12:30~13:30に酒井ガバナーの公式訪問が名古屋丸の内ロータリークラブと合同で、会場は名古屋パルク西館 9Fにある名古屋クレストンホテルで開催します。今年度は名古屋丸の内ロータリークラブがホストクラブとなりますので、9月29日(金)の例会を変更しての開催になります。皆さまのご参加をお待ちしております。

3. ガバナー事務所から2024年シンガポール国際大会のご案内、が来ており、ホワイトボードに掲載していますのでご覧ください。

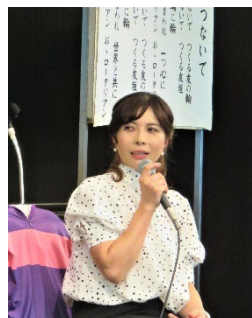
4. 本日の例会食事はカレーです。「100万ドル食事の日」ということで今年度2回目であり、通常食事代からカレー代の差額をロータリー財団に寄付しています。「100万ドル食事の日」は繰り返しの話をして申し訳ございませんが、元々は1960-61年にロータリアンが50万人になったのを記念して1人2ドルずつ食事代を節約して100万ドルを寄付しようというものです。

5. 来週の例会は夜間例会です。8月25日(金)18時に東区にあります料亭「香楽」に集合をお願いします。今回は会員46名の参加で、パートナーさんも18名ご参加いただきます。会場をお間違えないようにお気をつけて、お越しく下さい。皆さまのご参加をお待ちしております。

以上です。

「ママさんジョッキートークショー」

名古屋競馬所属 女性騎手 宮下 瞳さん



宮下瞳さん  
1977年5月31日生まれ。  
鹿児島県出身。  
所属:愛知県競馬組合 名古屋競馬場 竹口厩舎  
家族構成:夫 元騎手 小山信之さん、長男・次男(小学生)の4人家族

【橋本美穂さんとのトークショー形式での卓話を行いました。】

昨年10月、地方競馬通算1100勝を昨年達成しました。女性騎手の中で現在一番勝たせていただけて、女性では初の数字です。

スタート前は上手にスタートが切れるか、ということだけを考えています。

レース前に「返し馬」といって、みんなの前で見せるところがありますが、ここで「今日はいつもより元気がいい」など、馬の調子を感じたりもしています。レース期間中は携帯電話は禁止で、預けなくてはなりません。不正防止のため外部と連絡を取ってはいけません。でもその分、騎手はレースに集中もできます。私は競馬場内に住まいがあり、携帯がなくても幸い子供とは会えますので困ることはありませんが、逆にレースが終わった後にご飯作ったりもしています。騎手になったきっかけは、鹿児島で祖父が馬を飼っていて、私も幼稚園のころから馬の世話をしたり馬に乗ったりしていたので、自然になろうと思いました。兄も名古屋競馬場で騎手をしていて憧れたのもあります。

騎手になるには、まず免許をとるため、栃木県の地方競馬の騎手の学校に3年間行かないといけないです。同期で女性はおらず、他の15人は男性。脱落する人もいます。体重が重たくなったり、夜逃げして朝になつたらいなくなっていたという人もいました。

御覧いただいているのは、名古屋競馬8/8第6レース。1着でゴールした映像です。この時は最初勝るとは正直全く思っていませんでした。手ごたえはありましたが、行く道がなく、どこをあけていこうかと探っていました。最後の直線でやっと自分の進む道があき、ここから抜け出せて勝つことができました。

レースのない時は、AM0:30には起きて1:00前には馬の世話や調教を始めています。馬の数も多く、夏は夜明け前の涼しい時間帯にやった方が良いでしょうし、やはりいい馬に乗せてもらうためにはこうした地道な努力が大切だと思っています。主人も名古屋競馬場で調教師をしていますので、夜の9時には子供より先に夫婦で寝て、子供が寝たころに仕事場に。6:30前には主人が自宅にいったん戻って、子供を起こしてご飯を食べさせて、私も一度自宅に戻り、子供達が学校に行くのを見送って、また調教に戻る、という生活

です。女性ジョッキーも増えてきましたが、私のようなママさんジョッキーはいないので、ママさんジョッキーの先駆者的存在になれたらと思います。

結婚は2005年。ジョッキー同士です。同じ騎手として、アドバイスをもらったりして尊敬できる存在でした。でもレースになったらライバルです。なので、デートの時も作戦などは絶対に話しません。レース中は、邪魔されたら私は怒りますし(笑)。主人が私と違って優しい性格なのです。

思い出深いのは、2006年夫婦で1位同着というレース。絶対自分が勝ったと思ったのですが、写真判定では見事にきれいに並んでいました。結婚後に、韓国で開催された世界の女性騎手だけのレースに出場。ここで優勝したのをきっかけに、しばらく韓国競馬に身を置きました。日本に戻り、出産を機に引退。子育てに専念したかったので、戻る気はありませんでした。子供たちにもママが騎手だったことも言っていないのでした。ある日、長男が、私が馬に乗っている写真を見て「ママが馬に乗っている姿を見たい！」と言われ、その一言で復帰を決めました。しかし復帰は簡単ではありません。騎手の免許を引退と同時に返納してしまったので、もう一度取り直さなければなりません。厩務員をしたり、走ったり泳いだりと体力、筋力をつけ、さらにもう一度試験(学科・面接・実技)を受けました。

復帰してからは、子供たちが、応援してくれているのでつらいと感じることは何もありません。逆に私が負けて落ち込んで帰ってきても「また次頑張っ！」と言ってくれて元気になります。名古屋競馬場は昨年4月に移転してリニューアルされて、きれいで、パドックが近くて馬を間近で見ることができます。ぜひ遊びに来てください。ネット中継の映像をライブで見ながら馬券をネットで買う事など、楽しみ方も広がりました。最近長男が「僕も騎手になろうかな」って言い始めました。今、私は1100勝をすぎたところですが、日々自分の記録を積み重ねて、息子と一緒に馬に乗れる日を目標に頑張っていきたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。



### 1. 「再会 in 関東」開催 過去最多の1,000人超え

第3回来山学友による世界大会「再会 in 関東」(主催: 関東10地区米山学友会)が8月5日、つくば市国際会議場で開催されました。また、前日には前夜祭、6日にはつくば市内で文化体験バスツアーが行われました。今回つくば市が開催地となった背景に、世界最大級のサイエンスシティが、勉学を目的に来日した経験を持つ米山学友が集うのに相応しい都市であるだけでなく、東日本大震災の被災地でもある地で大きな集いを開催することで、地域貢献・活性化に繋げたい、という実行委員会の思いがあります。その思いの通り、世界38カ国の米山学友と現役奨学生638人、ロータリアン447人、その他家族などを含め、登録者数は総勢1,209人となり、広い会場は超満員となりました。



実行委員長(左)へ引き継がれた大会のシンボル北R.C.、つくば市長の五十嵐立青氏から、祝辞が述べられました。



世界各都府県から集結した米山学友たち

同日午前中には、各学友会の活性化を目指したポスター、キャリアデザイン支援を目的とするビジネスポスターが会場内の壁面いっぱい飾られ、当会役職理事や主催の関東10地区ガバナーの審査により、優秀作品に選ばれた作品には、式典内で目録が贈られました。また、「米山フェスティバル」と題し、各国のお菓子を持ち寄り、交流の時間が設けられました。

今大会の開催に向けて、主催の関東10地区学友会ではチャリティー奉仕リレーとして募金活動を行い、集まった寄付金407,381円は、子供の貧困問題に取り組むNPO法人 Learning for Allの山村真矢氏へ手渡しされました。

「米山学友の在り方と世界大会の開催意義」をテーマに行われたパネルディスカッションでは、ファシリテーターの第2750地区宮崎陽子ガバナーと米山学友5人が登壇し、奨学生時代の思い出や、当事業への思いが語られました。その後、今年7月から活動を開始した第5代よねやま親善大使3人による自己紹介、米山梅吉記念館についての紹介を挟み、百人合唱祭ではテーマソングである「米山の絆」の合唱が行われ、会場は熱気に包まれました。



会場を移して迎えた第二部の懇親会では、ベトナムやミャンマー、国内学友による民族舞踊、ダンスパフォーマンス、演奏や合唱が次々に披露され、笑顔で溢れた会場は、大盛り上がりです。

当日の第4回となる世界大会の開催地は台湾

### 2. 2024 学年度 奨学生の募集を開始

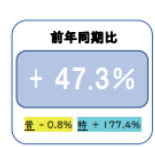
来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で563キャンパス(前年度569キャンパス)。指定校からの被推薦者数は1,789人(同1,901人)で、この中から新規奨学生約610人が選ばれます。今回、初指定校は6校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、14地区(同13地区)39

校(同33校)となりました。各地区米山奨学会では毎年、学校説明会や担当者との懇談を、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。

当会からは8月4日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

### 3. 寄付金速報 —2023-24 年度も好調にスタート—



2023-24年度の最初の月となる7月の寄付金は約3億1,100万円でした。前年度と比べて約47.3%増(普通寄付金: 0.8%減、特別寄付金: 177.4%増、約9,990万円の

増額となりました。前年度より1億円近くの増額となったのは、年初早々に1億円の高額寄付をいただいた結果です。また、100万円以上のご寄付が個人・法人合わせて6件ありました。ご寄付いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。今年度も引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### 4. 北海道米山学友会が3年ぶりに総会開催

北海道米山学友会の総会が7月22日、札幌市内のホテルにて開催されました。同地区学友会はコロナ禍や会員数の不足により、しばらく活動を休止していましたが、約3年ぶりの総会開催となりました。当日は、準会員を含む12人の学友会員、16人のロータリアンの総勢28人が参加しました。



などが協議され、終了後に懇親会を開催。久しぶりの再会を喜びました。

同学友会の林枝珍会長(2014-15/札幌西R.C.)は、「繋がりを保つ、という大きな

役割を持つ学友会活動ができなかった期間は、非常に辛かったです。今後時間をかけて元の状態に戻すために、ロータリアンの力を借りながら、ロータリアンと米山学友の関係・繋がりを強化していきます。私たちの活動を温かく見守り、ぜひ応援してください」と述べました。

米山学友と再会 ホームカミング制度をご活用ください

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限2人までを選び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへその活躍ぶりを披露していただく制度です。申請条件がありますので、以下詳細ページにてご確認ください。地区が誇る学友を一人でも多く見出し、米山奨学事業の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご活用ください。

詳細ページ

	日	今後の例会予定
8	25	<b>例会変更</b> 夜間例会「香楽」 18:00 集合 18:15 例会開始
9	1	港友例会 17F「コスモス」
	8	ガバナー補佐訪問 16F「アゼリア」
	15	敬老例会 16F「アイリス」
	22	<b>休会</b>
	29	<b>例会変更</b> ガバナー公式訪問 9/28 (木) 名古屋丸の内 RC 合同例会 名古屋クレストンホテル